基本目標3

学んだことを地域で生かせる体制づくり

基本施策1 生涯学習指導者・ボランティアの育成と活用

市内のさまざまな分野の知識や専門的な技術・技能をもつ人々を、生涯学習指導者(インストラクター・コーディネーター等)として活用を図ることが重要です。

また、ボランティア活動は学習成果を生かす場として重要なことから、ボランティアを担う人材を発掘、育成する必要があります。

≪主要施策≫

(1) 生涯学習指導者の育成と活用

生涯学習指導者の活躍は、学習を推進し、学びをより深く豊かなものにすることから、生涯学習指導者の発掘・育成・活用に努めます。

(2) ボランティアの育成と活用

ボランティア活動を希望する方の登録を促進し、活動の機会を提供する体制を整えます。



基本施策2 学習成果の活用

学習によって得た知識や技術をさまざまな場で発表し、生かしていくことは、 新たな学習意欲をかきたてます。こうした発表の場を一層充実させることが必要 です。

《主要施策》

(1) 学習成果発表の機会の充実

各種発表会や大会など、発表の機会を充実します。



基本施策3 学習情報提供・学習相談の充実

市民の生涯学習をはじめるきっかけづくりや、学習活動を推進するため、学習情報の提供と学習相談体制の整備に努めます。

《主要施策》

(1) 生涯学習情報提供の充実

市の広報紙やホームページ等多様な情報媒体を活用し、生涯学習に関する情報提供に努めます。

(2) 生涯学習相談体制の整備

生涯学習へのきっかけづくりや継続的な学習活動に対し、市民が気軽に利用できるよう相談窓口の整備を図り、市民の学習相談に対応できる生涯学習コーディネーターの養成と活用に努めます。

基本施策4 社会教育施設の整備充実

公民館をはじめとする社会教育施設は、学習活動の場や機会を提供するなど市 民の幅広い学習活動を支える重要な役割を担っています。そのため、施設の計画 的な整備をはじめ、既存の市の施設を生涯学習施設として有効活用していくこと が必要です。

《主要施策》

(1) 社会教育施設の整備と有効活用

公民館や市民会館等の社会教育施設を計画的に整備するとともに、施設の有効活用に努めます。

